



Wakate News Letter vol. 15

2009.10.1 発行

1. 活動報告

1) 若手イニシアティブ推進委員会

日時：2009年9月15日(火) 15:00 ~
会場：総合研究棟D 311室

2) セミナー (09年9月)

▽ 若手イニシアティブセミナー

第33回

日時：2009年9月7日(月) 10:30~12:00

演者：Dr. Lynne M. Angerer (NIH, USA)

演題：Mechanism of specification of the neurogenic animal pole domain of the sea urchin embryo

会場：下田臨海実験センター第一研究棟3階セミナー室

世話人：谷口 俊介

3) 業績 (09年8-9月)

<学会発表・招待講演>

Fukuda A., Nakadai T, Shimada M, Hisatake K.

Cold Spring Harbor Laboratory meeting on "Mechanisms of Eukaryotic Transcription"

演題：RNA binding proteins regulate the c-fos transcription

日時：Aug 25-29, 2009

場所：Cold Spring Harbor, New York, USA

長谷川潤, 鈴木篤史, 有川千尋, 桑原裕二, 船越祐司, 金保安則

平成21年度 特定領域「G蛋白質シグナル」研究 班会議

演題：「低分子量G蛋白質 Arf6による神経突起の形態制御機構」(口頭発表)

日時：2009年9月10日~12日

場所：南房総富浦ロイヤルホテル(千葉県南房総市)

Aya Yoshimura, Kiyoshi Okado, **Kazumasa Hada**, **Rvusuke Niwa**, Shinya Fukumoto and Hiroataka Kanuka

第9回あわじしま感染症・免疫フォーラム

演題：Transcription-linked developmental transition in filarial parasites during a bridge between vector and host (英語ポスター発表)

日時：2009年9月8日~11日

場所：淡路夢舞台国際会議場(淡路島)

八田佳孝, **植田高寛**, B. Xiao,

2009年度日本物理学会秋季大会

演題：ゲージ弦対応に基づく偏極深非弾性散乱(八田口頭発表)

日時：2009年9月10日~13日

場所：甲南大学岡本キャンパス(兵庫県神戸市)

植田高寛, **八田佳孝**, C. Marquet, C. Royon

2009年度日本物理学会秋季大会

演題：Tevatron及びLHCでの2ジェット事象におけるgap survival probabilityについて(植田口頭発表)

日時：2009年9月10日~13日

場所：甲南大学岡本キャンパス(兵庫県神戸市)

Yoshitaka Hatta

The 7th Circum-Pan-Pacific Symposium on High Energy Spin Physics

演題：Polarized DIS and the AdS/CFT correspondence

(招待講演、英語)

日時：2009年9月15日~18日

場所：遊学館(山形市)

竹田典代, 稲葉一男, **谷口俊介**

日本動物学会第80回大会

演題：ウニ胚 Neurogenic Patterning Center 形成における転写因子 Homeobrain の機能解析(ポスター発表)

日時：2009年9月17日~20日

場所：静岡グランシップ(静岡)

金銀華, **谷口俊介**, 紺野在, 中島陽子, 稲葉一男

日本動物学会第80回大会

演題：ウニ胚頂毛の微細構造と分子構築の解析(ポスター発表)

日時：2009年9月17日~20日

場所：静岡グランシップ(静岡)

佐藤英樹, 竹田典代, 松田聖, **谷口俊介**, 出口竜作

日本動物学会第80回大会

演題：エダアシクラゲにおける神経ペプチド陽性細胞の形状と分布(ポスター発表)

日時：2009年9月17日~20日

場所：静岡グランシップ(静岡)

出口竜作, 竹田典代, **谷口俊介**, 立花和則

日本動物学会第80回大会

演題：タマクラゲの放卵と卵内MPFおよびMAPK活性(ポスター発表)

日時：2009年9月17日~20日

場所：静岡グランシップ(静岡)

谷口順子, Wei Zheng, 柴小菊, Angerer Robert, Angerer Lynne, 稲葉一男, **谷口俊介**

日本動物学会第80回大会

演題：バフンウニの頂毛形成に関わる新規遺伝子の解析(口頭発表)

日時：2009年9月17日~20日

場所：静岡グランシップ(静岡)

谷口俊介, 谷口順子, Wei Zheng, Angerer Robert, Angerer Lynne, 稲葉一男

日本動物学会第80回大会

演題：ウニ胚神経外胚葉形成における転写因子 Fez の機能解析(口頭発表)

日時：2009年9月17日~20日

場所：静岡グランシップ(静岡)

4) 外部資金獲得状況 (09年8月)

谷口俊介

<財団法人 武田科学振興財団>2009年度 生命科学奨励
「動物の初期発生において一次軸形成と二次軸形成をつなぐメカニズム」(300万円)

5) 若手運営調整委員会よりお知らせ

○ 若手分子医学クラスシリーズ(秋季シリーズ)

▽ 分子・細胞医学クラス(担当：高崎真美、長谷川潤)
第1回 9/5

・ Rapamycin fed late in life extends lifespan in genetically heterogeneous mice (Nature)

・ An expressed Fgf4 retrogene is associated with breed-defining chondrodysplasia in domestic dogs (Science)

- The neurobiology of pair bonding (Nat Neurosci)

第2回 9/12

- Zinc activates damage-sensing TRPA1 ion channels (Nat Chem Biol)
- Nucleotides released by apoptotic cells act as a find-me signal to promote phagocytic clearance (Nature)
- The disruption of Sox21-mediated hair shaft cuticle differentiation causes cycle alopecia in mice (Proc Natl Acad Sci USA)

第3回 9/19

- Antitumor effects of 2-oxoglutarate through inhibition of angiogenesis in a murine tumor model (Cancer Sci)
- Generation and phenotypic analysis of protein S deficient mice (Blood)
- Pubertal hormones modulate the addition of new cells to sexually dimorphic brain regions (Nat Neurosci)

第4回 9/26

- Asymptomatic deer excrete infectious prions in faeces (Nature)
- Emergence and pandemic potential of swine-origin H1N1 influenza virus (Nature)
- Systemic administration of an antagonist of the ATP-sensitive receptor P2X7 improves recovery after spinal cord injury (Proc Natl Acad Sci USA)

▽がんの生物学クラス (担当: 鈴木裕之)

第1回 9/26

- Epidermal homeostasis: a balancing act of stem cells in the skin

▽リガンド結合の定量的解析クラス (担当: Damien Hall)

第1回 9/12

- *Course outline and Introduction*: *The basic principles of operation of the BIAcore biosensor

第2回 9/19

- Basic quantitative relationships for measuring receptor/ligand interactions using the BIAcore biosensor

第3回 9/26

- Techniques for modelling and fitting data using the BIAcore biosensor

2. スケジュール (09年10月)

1日 (木) 11:00~12:00

振興調整費合同会議 @総合研究棟 D-115

6日 (火) 15:00~16:00

若手中間ヒアリング事前打合せ @本部棟8階特別会議室

10日 (土) ~12日 (月)

学園祭

14日 (水) 17:00~17:30

若手中間ヒアリング学長レクチャー @本部棟4階役員会議室

17日 (土) ~18日 (日)

全学停電 (断水を含む)

19日 (月)

JSTによる中間評価のヒアリング

29日 (木) 15:00~

実験動物慰霊式

3. 事務連絡

○若手中間報告会用資料提出について

若手研究者は、中間報告会のタイトル・アブストラクト (英文)

を10月16日 (金) までに若手支援室宛に提出願います。

○筑波大学研究シーズ登録シートについて

産学連携課より、筑波大学研究シーズ登録シートについて記入の依頼がありました。10月9日 (金) までに、教員各自で kenkyuu.si-zu@un.tsukuba.ac.jp 宛に回等願います。

○研究開発支援総合ディレクトリ (ReaD) の研究者情報更新について

(独) 科学技術振興機構からの研究開発支援総合ディレクトリ (ReaD) への研究者情報更新の依頼に対しまして、本学では全体を一括して電子データで回答する方法を採っております。本年度も筑波大学研究者情報システム (TRIOS) の10月21日 (水) 現在のデータに基づき回答することとしております。つきましては、ReaD への情報提供の可否及び ReaD への情報提供内容の確認等を行ってくださるようお願い致します。[作業の流れ]

- TRIOS からの ReaD 用データ抽出 (10/21)
- 新規データ交換教員の JST 研究者コードの取得およびデータの ReaD 用フォーマット変換作業
- ReaD へのデータ送付
- ReaD での投入テスト等を経て ReaD ホームページ更新

○ H22 年度科研関係スケジュール (*は若手支援室締切り)

<生命環境科学研究科 (生物・応生) >

研究成果公開促進費 (「学術図書」及び「データベース (研究成果データベース) 」)

*10月9日 (金) 若手支援室締切 点検・照査希望連絡

*10月23日 (金) 若手支援室締切 点検・照査用

10月26日 (月) 支援室 (研究支援) 締切 点検・照査用

*10月30日 (金) 午前10時まで 若手支援室締切

11月2日 (月) 支援室 (研究支援) 締切

特別推進研究、基盤研究、挑戦的萌芽研究、若手研究 (S・A・B) 特定領域研究、新学術領域研究 (研究領域提案型)

*10月9日 (金) 若手支援室締切 点検・照査希望連絡

*10月19日 (月) 若手支援室締切 点検・照査用

10月20日 (火) 支援室 (研究支援) 締切 点検・照査用

*10月29日 (木) 午前10時まで 若手支援室締切

10月30日 (金) 支援室 (研究支援) 締切

新学術領域研究 (研究領域提案型) 「生命科学系3分野支援活動」

*10月9日 (金) 若手支援室締切 点検・照査希望連絡

*10月19日 (月) 若手支援室締切 点検・照査用

10月20日 (火) 支援室 (研究支援) 締切 点検・照査用

*10月23日 (金) 午前10時まで 若手支援室締切

10月26日 (月) 支援室 (研究支援) 締切

<数理物質科学研究科 (物理) >

10月16日 (金) 支援室点検・照査用締切

10月28日 (水) 支援室最終締切: 2部提出

(チェック・最終版ともに提出は専攻事務室となります。)

<人間総合科学研究科 (医学) >

10月19日 (月) 医学支援室点検・照査用締切

最終締切は、点検・照査後、教員に通知

Wakate News Letter vol15 [平成21年10月号]

編集・発行: 若手研究者運営調整委員会

*当ニュース・レターは、毎月1回定例会後に配信いたします。

連絡先: 若手支援室

連絡先: 若手支援室 担当 根本

nemoto.yoko.fb@un.tsukuba.ac.jp